

保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

形名	小型卓上糸のこ機 SSS-300A		※お買い上げ日	保証期間
			平成 年 月 日	1年
※お客様	ご住所	〒		
	ご芳名			
	電話	()		
※販売店	住所名	店名 ()		

(注) 印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下、引越、輸送等による故障または損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
 - (二) 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、当社までご相談ください。
 - 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。

小型卓上糸のこ機 SSS-300A 取扱説明書



このたびは小型卓上糸のこ機をお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用に際しては、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになった後は、必ず保存してください。

SHINKO 株式会社 新興製作所

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町11番地 TEL03-3252-8861 FAX03-3254-2600

注意文の **△警告** **△注意** **注** の意味について

ご使用上の注意事項は**△警告**と**△注意****注**に区分していますが、それぞれの次の意味を表します。

△警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、**△注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注 : 製品および付属品の取扱い等に関する重要なご注意。

△警告

1.作業をするときの服装について

- 電動工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて下さい。屋外作業するときはゴム手袋、滑り止めのついた履物をおすすめします。
- 作業中、本機に取りつける工具の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因となります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないで下さい。
- 作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用して下さい。

2.作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいなところで作業をするようにして下さい。
- ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
- 作業は常に明るい場所で行うようにして下さい。
- 暗い場所での作業はけがの原因となります。
- 電動工具のモーターが回転するときに火花が発生することがあります。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
- 可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発の恐れがありますので、作業場の近くには置かないで下さい。
- 作業場は作業員以外は近づけないで下さい。又、作業員以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないで下さい。
- 作業場の近くに作業員以外の人がいったり、電動工具に触れたりしますと思わぬけがの原因となります。
- 電動工具は雨の中、湿気の多い場所では使用しないで下さい。
- 感電の恐れがあり大変危険です。

⚠ 警告

3.電気について

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。
- 表示を越える電圧で使用しますと回転が異常に高速となったりし、機体が破損する恐れがあり危険です。
- 感電防止のため漏電しゃ断器が設置されていることをご確認下さい。2重絶縁品を除き、必ずアースを接地して下さい。

4.取扱について

- 電動工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をしてください。
- 電源に電源プラグを差し込む前に本機のスイッチを切ってください。
- スイッチを入れたまま電源プラグを差し込みますと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、本機にひび割れ、キレツがないか、ネジが確実に締まっているか、工具が確実に付いているかをご確認ください。万一、本機に損傷、異常がありましたら取扱店、又は当社に修理を依頼してください。
- ネジがゆるんでいたたり、工具が正確にセットされていない時は本機の破損、けがの原因となります。
- 初めて本機を使用するとき、工具を交換したときは3分以上試運転をしてください。その日の作業のときは開始前に1分以上回転させてください。
- 試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因となります。
- 作業の都合で本機を改造したりしないでください。
- 規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因となり大変危険です。
- 運転中は回転部(工具の作動部)には絶対に触れないでください。
- 本機の点検、掃除、工具(のこ刃等)の交換等のときは必ずスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。又、作業が終わりましたら必ず電源プラグを抜いてください。
- スイッチ、電源プラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因となります。

⚠ 警告

- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、電源プラグを抜き、点検、修理に出してください。
- 異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- コードを持って本機を運んだり、コードを引いて電源プラグを抜いたりしないでください。又、コードが刃物などの鋭利なもの、高熱のものに触れないように注意してください。
- コードが損傷しますと大変危険ですので直ちに交換をしてご使用ください。
- 工具(スパナ、ネジ回し等)は、運転前に必ず本機から取り除いてください。
- 工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因となります。
- 本機は取扱に不慣れた人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないでください。
- 加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工をしてください。
- 加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料がとんだり振りまわされて思わぬ事故の原因となります。
- 電源プラグを差し込み、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 不意に回転して思わぬけがの原因となります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機の能力を超えた無理な作業はしないでください。
- 能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因となります。

5.手入と保管について

- 常に本機の手入れに心がけ、長期間安全にご使用ください。
- 使用後よごれたままで湿度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
- 刃物類は常に手入をして良い切れ味でご使用ください。
- 切れ味が悪いと仕上り面が悪くなるばかりでなく、モーターに負荷が多くなり作業能率が悪くなります。
- 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をしてください。
- 修理、点検は販売店、又は当社にお申し付けください。
- 作業が終わりましたら塵を取り除き、手入をしてお子様の手のとどかない湿気の少ないところに保管してください。

■前記は電動工具を使用するときの共通の注意事項です。製品により合致しないところがあります。

卓上系のご機のご使用上のご注意

- 本機の電源はAC100Vです。間違ってAC200Vに接続しますと、回転が異常に高速となり、機体が破損する恐れがあり危険です。
- 本機の組立、ブレードの交換、修理、清掃、使用しない時などはスイッチを切り、電源プラグを抜いて下さい。
- 電源プラグを差し込むときは、スイッチが切れていることを確認して下さい。スイッチを入れたまま電源プラグを差し込むと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ブレードは、ブレードの取付溝に正確に差し込んで調整をして下さい。調整が不十分なときは、正確に切断ができません。又、ブレードの破損のみならず危険です。
- ご使用前に材料押さえ、ブレードの安全カバーを正確にセットして下さい。事故の原因となります。
- 本機が起動中は、ブレードには絶対に手を触れないで下さい。ケガの原因となります。
- 切断加工するときは、切断材料を押さえるようにして少しずつ無理のないように送って下さい。

☑ 切断加工をするとき、送りスピードが速すぎると、ブレードが破損し危険です。

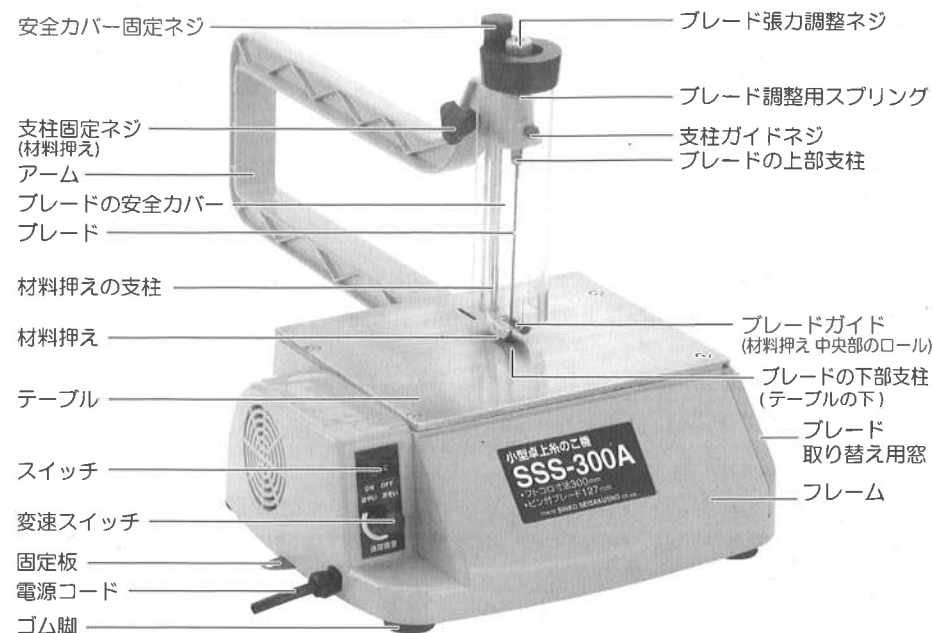
- 硬い材料、ねばりのある材料、厚みのある材料などを切断するときは、材料の切断部の上面に蠟、又はオイルを付けますとスムーズに切断することができます。
- 材料の上に切断のレイアウトや材料に穴をあけてブレードを差し込む作業をするときは、スイッチを切り、電源プラグを抜いてからにして下さい。
- 雨の中、湿った場所での作業はしないで下さい。感電の恐れがあり危険です。
- ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用下さい。

仕様明細

形 式	SSS-300A		
電 源	100 V	ストローク数	950~1,900 min ⁻¹ (回/分)
周 波 数	50 / 60 Hz	ストローク	8mm
消費電力	95 W	テーブル寸法	巾205×奥行165mm
電 流	0.97 A	フトコロ寸法	300mm
定格時間	20分	寸 法	310×490×H290mm
絶 縁	☐二重絶縁	ブレード寸法	127mm(ピンからピンまで)
切断能力	30mm(軟らかい木材)	質 量	2.9 kg

※本機は改良のため、予告なしに仕様を変更することがあります。

部品の名称



☑ 部品がケースの中で見えないところは、本文中の写真をご参照下さい。

付属部品

部品名	数量	用 途
アーム	1	
アーム取付ネジ、ワッシャ	2	本機の後面にセット
ブレードの安全カバー	1	固定ネジは支柱にセット
材料押え(ブレードガイド付)	1	材料押さえの支柱にセット(固定ネジはアームにセット)
六角レンチ 5 mm	1	材料押え(ブレードガイド付)の下面固定ネジ用
六角レンチ 4 mm	1	アームの固定ネジ用
固定用ゴム座	2	使用中本機が移動するときは、固定板の下に差し込んでネジ止め(ネジは市販品)
ブレード細目	3	木工用
ブレード粗目	3	木工用

アームと材料押え(ブレードガイド付)の取付について

☑材料押えの中間部にブレードガイド(ローラー)が付いています。

- アームには材料押え(ブレードガイド付)の支柱がセットしてあります。アームを取り付けるときは、付いたまま組立をして下さい。
- 本機の後面□穴にアーム取付用イモネジ(ワッシャ付)が2本ついていますので抜きとって下さい。
- アームの取付部を本機の□穴に差し込み、取付用イモネジ(ワッシャ付)を六角レンチ5mm(付属品)で確実に締め付けて下さい。(図1参照)

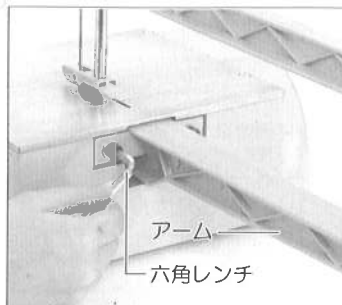


図1

☑アームが正確にセットされていないと、起動時に振動が大きくなり正常な作業ができません。

- 材料押え(ブレードガイド付)の支柱は、アームの横に付いているプラスチックネジをゆるめると上下に移動します。
- ブレードガイドは支柱の下面に付いているイモネジ4mmをゆるめると前後に移動します。ローラーの溝をブレードに軽く押しあててセットして下さい。

☑出荷時にブレードガイドは調整してありますのでローラー部の溝にブレードが軽く接触していれば調整は不要です。

ブレードの取付とブレードカバーの取付について

■ブレードの取付

- フレームの側面にブレード交換用窓が付いています。前面の方向にスライドさせて下さい。(図2参照)
- ブレードの下部を下部支柱の溝に差し込み、次にブレード張力調整ネジをゆるめて上部支柱を下に押しながら、ブレードを支柱の溝に差し込んで下さい。(図3参照)

☑ブレードの刃は下向になるようにセットして下さい。

☑ブレードのピンからピンまでの寸法は127mmのものをセットして下さい。長すぎたり短すぎるブレードは正確なセットができません。

- ブレードの張力はセット後、ブレード調整ネジを回して調整して下さい。

☑ブレードの張力を無理に強くすると、本機の破損につながります。又、張力が弱いと切断中ブレードが折れることがあります。



図2

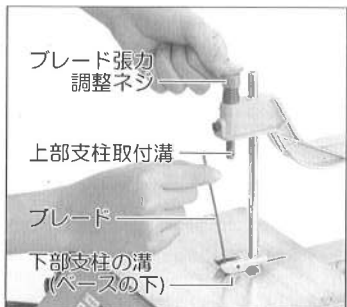


図3

■ブレード上部支柱のガイドネジについて

- ブレード上部支柱が左右に回らないようにガイドネジが付いています。(図4参照)
- ブレード張力調整ネジを上から押して上下にスムーズに動くときは調整は不要です。

☑支柱が上下にスムーズに動かないとき、支柱が左右に回るときは、支柱ガイドネジを回して調整して下さい。

材料押え(ブレードガイド付)の調整について

☑材料押えの中間部にブレードガイド(ローラー)が付いています。

- 材料押え(ブレードガイド付)は切断する材料の上に軽くのせて、材料がスムーズに動く状態でアームの横に付いている支柱固定ネジで固定して下さい。(図5参照)
- ブレードガイドはローラーの中間部に溝が付いていますのでブレードをローラーの溝に軽く押しあて、下面に付いているイモネジを六角レンチ4mm(付属品)で確実に締め付けて下さい。(図6参照)

☑ブレードガイドのローラーをブレードに強く押しあてるとブレードが使用中に変形、又は折れて事故原因となります。

☑出荷時にブレードガイドの位置は調整してありますので、ブレードがローラーの溝に軽く押しあてられているときは、調整は不要です。

- 材料押え(ブレードガイド付)は材料の厚さに合わせて支柱固定ネジをゆるめて調整して下さい。(図7参照)

安全カバーの取付について

- ブレードの安全カバーの固定ネジは材料押え(ブレードガイド付)の支柱の上面に付いています。
- 固定ネジを抜きとり、安全カバーを支柱の上に置いて固定ネジで締め付けて下さい。(図7参照)

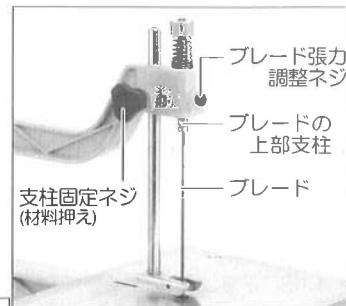


図4

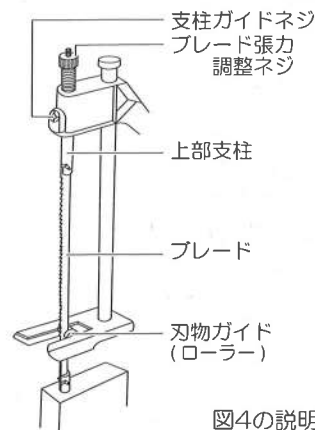


図4の説明

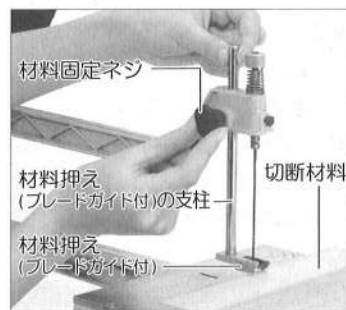


図5

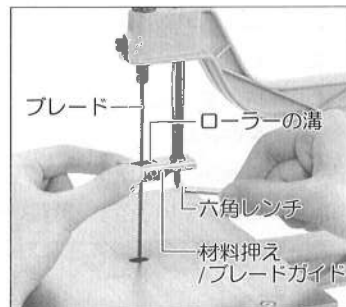


図6

固定用ゴム座について

- 本機のゴム脚は簡単な吸着板になっています。
- 作業中に本機が移動するときは、本機の横に付いている固定板の下にゴム座(付属品)を入れてネジ又は木ネジ(市販品)で固定して下さい。(図8参照)

速度調整について

- 本機に速度調整のスイッチが付いています。(図9参照)
- ダイヤルを右に回すと高速回転、左に回すと低速回転します。

☞材料の硬さ、厚さによりスピードを調整して下さい。作業前に不要の材料でためし切りをしてから、ダイヤルの位置を決めて下さい。

切断方法

■普通の切断方法

①ブレードの張力をご確認下さい。張力が弱いとき、強いときは、ブレード張力調整ネジで調整して下さい。

☞ブレードにブレードガイドが軽く押し当たっていることを確認して下さい。万一、軽く押し当たっていないときは調整して下さい。

☞作業の前に不要の材料でためし切りをしてから作業を開始して下さい。

②切断材料をテーブルの上に水平に置いて下さい。

③材料押さえ(ブレードガイド付)の支柱固定ネジをゆるめ、材料の上に軽く置いて固定ネジを締め付けて下さい。(図10参照)

☞材料がスムーズに動くようにして下さい。

④ブレードの安全カバーを正確に締め付けて下さい。

⑤切断は軽く押しながらかつて切断して下さい。無理に押しますとブレードの破損、本機の故障につながります。(図11参照)

☞硬い材料、厚い材料を切断するときは、蠟等を切断部に付けますとスムーズに切断ができます。

☞本機の付属品として、木工用ブレード(細目と荒目)が2種類が付いています。細目は小さなカーブや円切りに適しています。荒目は大きなカーブや直線切りに適しています。



図7

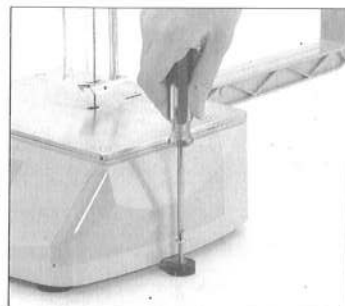


図8



図9

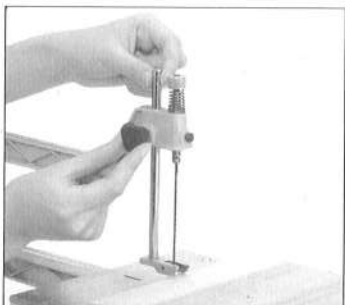


図10

■切り抜き加工について

- ①材料の切断部にブレードを通す穴をあけて下さい。
- ②ブレードの下部をブレード下部支柱の溝に差し込み、材料の穴にブレードを通して上部ブレード支柱の溝に差し込んで下さい。
- ③その他の調整は、前記セット方法と同じ手順で調整し、切断をして下さい。

切りくずの処理、保守点検について

- 修理、清掃のときはスイッチを切り、電源プラグを抜いて下さい。
- フレームの側面のブレード取り替え窓をあけて下さい。(図11参照)
- フレームの下部支柱の周囲に付いている切りくずを取り除いて下さい。
- ブレード交換の前にブレードの上下支柱に付いている切りくずを取り除きますと、楽にセットできます。
- 清掃後、ブレードの上下支柱に時々グリス又はオイルを塗って下さい。
- 作業が終わりましたら、湿気の少ない、お子様の手の届かないところに保管して下さい。

※本機についてのお問い合わせや、修理等につきましては、お買い求めの販売店、又は当社までご連絡下さい。



図11